



広島県厚生農業協同組合連合会

JA広島総合病院

JA Hiroshima General Hospital

地域の皆様の暮らしを支える

安心と信頼の医療を



地域医療の拠点として 総合病院ならではの 良質な医療を提供



JA広島総合病院
病院長
石田 和史

JA広島総合病院は、昭和22年に60床、医師4名（内科、外科、耳鼻科、歯科）でスタートしました。現在は531床、医師140余名、広島県西部最大の急性期総合病院に発展しています。当院のミッションは三つです。

1) 患者さんのための医療

医師、看護職員、医療技術職員、事務職員などすべての病院職員が職種を問わずお互いに尊敬する気持ちを持って、笑顔の絶えない職場環境を大切にしたいと思っています。病院職員が患者さんを自分の一番大切なひととして接することが最善の医療と考えています。

2) 高度専門的医療の提供

「がん診療連携拠点病院」として、年間1,600名近いがん患者さんの診療を行っています。地域救命救急、一般外科治療、急性期リハビリテーション、呼吸器・循環器・糖尿病の各センターは、集学的なチーム医療を行うとともに高度な専門的医療を提供しています。また、健康管理センターは住民の方々に安心して健康的な生活を送っていただくための医療活動を行っています。

3) 総合的診療

総合的視野に立った「疾患をみるのではなく疾患をもつ人間をみる診療」を実践しています。そして、この総合的視野をもつ若手医療従事者を育成しています。

職員一同、患者さんやご家族に喜んでいただける良質な医療を提供する病院を目指すとともに、廿日市市を中心とした県西部の先生方との病院・病診連携に力を入れて参ります。皆様方のご支援をいただきますよう心よりお願い申し上げます。



病院理念

私たちは人間愛に基づいた医療を実践し、
地域社会に貢献します

【基本方針】

1. 地域の医療機関と密接に連携した医療を提供します
2. 医療の安全性を高め安心できるチーム医療を提供します
3. 最新の知識と技術を習得し質の高い医療を提供します
4. 説明と同意に基づき人権を尊重した医療を提供します





地域救命救急センター

2011年4月に地域救命救急センターを開設致しました。地域救命救急センターは既存の救命救急センターを補完する小型の救命救急センターとして位置づけられ、全国では4番目になります。

本来、救命救急センターは三次救急を担う施設です。二次救急（入院・手術が必要）では対応困難で、より高度な医療を必要とする疾患（急性心筋梗塞・脳卒中・頭部外傷）や、複数診療科領域にまたがる多発外傷を診療します。

しかし、ご存知のように、広島県西部においては規模・設備などから、当院が従来から行ってきた二次救急を担当せずに三次救急のみに専念できる環境にはありません。そのため今後も二次救急と三次救急の両方を担って参ります。



地域救命救急
センター長

黒木 一彦

2011年4月に地域救命救急センターが開設しました。広島県西部の急性心筋梗塞、脳卒中、頭部外傷など、二次救急で対応できない患者さん、複数診療科領域をまたがる重篤患者さんに対し、高度な医療技術を提供する“三次救急”および従来から行ってきた“二次救急”の両方を担って参ります。

センター化により各診療科の協力体制を強化 総合的なチーム医療を実現



健康管理
センター長

確井 裕史

生活習慣病・がんの早期発見や生活習慣の改善により、健やかな体づくりや健康寿命を延ばす事を目的に人間ドックを行っています。院内診療部門と連携して、精密検査・治療まで一貫した対応ができます。また、医師会・行政機関と協同してがん検診・特定健診を行い、地元住民の健康を守っています。



脊椎・脊髄
センター長

山田 清貴

脊椎脊髄疾患の診療に特化し、多職種の専門家による集学的治療を行っています。顕微鏡手術を中心に経皮的内視鏡手術や経皮的後弯矯正術などの低侵襲手術の他、脊柱再建術や側弯矯正術など、年間約850例の手術実績があります。緊密な病診連携のもと、最新の医療技術を導入した高度な医療を提供いたします。



急性期リハビリテーション
センター長

小林 平

急性期リハビリテーションセンターでは、入院中の患者さんに発症早期より積極的に関与しています。心大血管疾患、呼吸器疾患、運動器疾患、脳血管疾患等の各種疾患に対応できるように理学療法士13人、作業療法士5人、言語聴覚士4人で取り組んでいます。



一般外科治療
センター長

佐々木 秀

広島西部地区の基幹病院として、急性疾患からがん診療(手術・抗がん剤治療)まで、急性期の外科的治療のすべてをカバーしております。腹腔鏡下手術を積極的にを行い、術前から呼吸訓練(リハビリテーション科)、栄養管理(NST)、口腔ケア(口腔外科)のチームアプローチによる周術期管理を行っています。



循環器・呼吸器疾患
センター長

荘川 知己

循環器・呼吸器疾患センターは主に胸痛や呼吸苦など重篤な胸部症状を訴える患者さんに対し循環器内科、心臓血管外科、呼吸器内科、呼吸器外科が綿密な連携のもとエビデンスに基づいた診断と治療を行ない、患者さんに安全・安心な医療を提供しています。



廿日市休日夜間急患
センター長

溝岡 雅文

2002年にあいプラザに開設された廿日市市休日・夜間急患診療所が、2020年春にJA広島総合病院内に移設され廿日市休日夜間急患センターとして生まれ変わりました。地元医師会医師による一次救急診療が行われ、診療時間も従来そのままです。広島総合病院と緊密な連携のもと、安心の救急医療を提供して参ります。



糖尿病
センター長

一町 澄宜

糖尿病センターでは、糖尿病療養指導士の資格を持つ多くのメディカルスタッフとともに、患者さんの多様な立場にたった全人的なチーム医療を行っています。当院の糖尿病外来患者数は広島県急性期病院の中でも最多と認知されており、地域連携を推進して広島県西部地区の糖尿病診療を行っています。また、糖尿病患者さんが様々な疾患で入院した際には、主科とのシームレスな連携のもと糖尿病の管理を行い、治療が円滑に進むよう協力体制を作っています。



医療福祉支援
センター長

中光 篤志

医療福祉支援センターの仕事は、「連携」と「相談」です。地域の医療機関、行政機関、福祉施設との「連携」を取り合い地域医療に貢献しています。また患者さんやご家族の、心理的あるいは社会的、経済的な悩みを「相談」して頂いて不安を解消し、より安心して療養して頂けるように努力しています。



内視鏡
センター長

相坂 康之

内視鏡センターは内視鏡や超音波機器を用いて診断と治療を専門に行う部門です。通常検査に加え、癌に対する特殊内視鏡検査治療処置なども行っています。吐血等に対する緊急内視鏡検査も24時間365日に対応しています。人に優しい最新機器と優秀なスタッフと共に地域の皆様に最善の医療を提供しています。

より良質な医療提供をめざして 看護のスペシャリストを育成

JA広島総合病院の看護科は、“心と心の通い合うハートふるナーシング”をキャッチフレーズとして愛でいっぱいハートふるナーシングを実践しています。私たちには広島県西部の急性期医療を担う基幹病院の看護専門職として、質の高い看護を提供する役割があります。専門的治療を受ける患者さんの日々を支えるかたわら、新しい命、そして消えようとする命に優しい手をさしのべる…この実践こそが私たちの誇りです。

充実の教育・研修体制

クリニカルラダーに基づいた教育体制を整えています。一人ひとりの看護職員がラダーごとに研修を受講し、段階を踏みながら、急性期病院での看護実践に対応できる看護専門職業人として必要な能力を身につけることができます。また費用と身分を保障する長期修学制度や希望の院外研修に病院の負担で参加できるなど、主体的に学習する職員へのサポート体制も充実しています。憧れは成長の第一歩です。なりたい自分を目指す人を応援します。



やりがいを持てる 働きやすい環境を整備

ワークライフバランスを重視した働き続けられる職場環境を整備し、育児休業制度や復職後短時間勤務制度を設けております。また、託児施設（夜間保育もあります）を完備し、ライフステージに応じた働き方をサポートします。





認定看護師の資格取得を支援

長期修学制度で、さまざまな専門的分野のエキスパートである認定看護師を育成しています。認定看護師は看護実践モデルとして、熟練した知識と技術を用いて卓越した看護を実践し、チーム医療の核となって活躍しています。



充実した新人フォローアップ体制

新人教育体制はプリセプターシップ制を導入し、1年間の継続したフォローアップ体制を整えています。やさしく丁寧な指導で、組織全体で新人を受け入れ大切に育てています。きめ細かいメンタルヘルスケアを行い、安心して成長できる環境がここにはあります。



臨床研修

研修医として指導医の下でさまざまな症例を経験することができます。
2年間の研修でプライマリーケアの経験を積み、必要な知識と技術を習得するだけでなく、幅広い臨床能力を身につけることが可能です。

臨床研修プログラム

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
一年次	自由 選択		内科						救急部門 (救急科8週+麻酔科4週)		選択 必修 ※1	
二年次	選択必修 ※2		精神科 ※3	地域 医療 ※4	自由選択							

※1 1年次選択必修は、外科系、産婦人科、小児科のうち1科
 ※2 2年次選択必修は、外科系、産婦人科、小児科のうち2科
 ※3 精神科研修協力施設:草津病院、メープルヒル病院、瀬野川病院
 ※4 地域医療研修協力施設:廿日市記念病院(回復期リハがん緩和)、コールメディカルクリニック広島(在宅医療)、廿日市市吉和診療所、日高徳洲会病院(漢方)、やまと病院

- 内科24週、救急部門12週、外科(系)、小児科、産婦人科、精神科、地域医療それぞれ4週を必修とする
- 内科は呼吸器内科、糖尿病代謝内科、腎臓内科、循環器内科、消化器内科、総合診療科を4週毎とする。
- 救急部門12週のうち麻酔科を4週選択し、手術室で麻酔科指導医のもと基礎手技を学ぶ
- 外科(系)は、一般外科、整形外科、脳神経外科、呼吸器外科、心臓血管外科から選択する。
- 自由選択は全科(広島西医療センターでの神経内科・血液内科も

- 含む)から選択できる。
- 1年次の自由選択は8週とする。また、このとき、必修科目を選択することもできる。
- 一般外来は総合診療科、小児科、地域医療で4週研修する。
- 精神科、地域医療は2年次に選択する。
- 健康管理センターでの巡回健診は、各診療科ローテーション時に随時研修する。
- 病院日当直を月4〜5回回り、救急を含めた幅広いプライマリーケアを修得する。



Staff Voice

**手技を経験する機会が豊富。
指導医が優しく丁寧に指導してくれます。**

令和4年度 臨床研修医 岩見 卓保

当院は、地域の基幹病院であり、内科的治療から手術まで一貫して行われるため、入院されている方から多くのことが学べます。当直は月4回であり、初期対応から加療まで、上級医の指導のもと行えるため、大変勉強になります。この病院は素晴らしい先生が多く、おかげで、楽しく充実した研修医生活を送らせていただいています。是非一度見学に来ていただければと思います。

Staff Voice

他職種とも仲が良く、質問・相談しやすい環境。とても雰囲気のいい病院です。

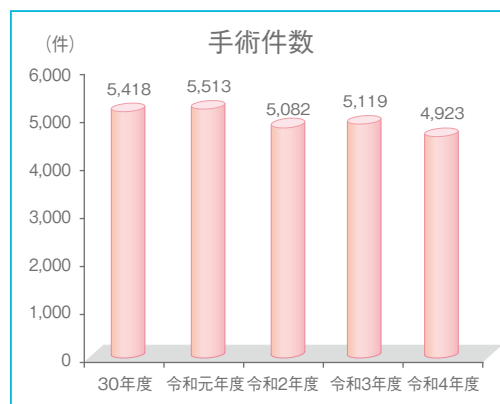
令和5年度 臨床研修医 大谷 晃平

入職後のオリエンテーションがしっかりしているので、病院にすぐ慣れることができました。そこで多職種との交流もあり、院内にたくさんの仲間ができました。各診療科での研修、日当直では、上級医の先生から優しく、ときには厳しくご指導いただいています。様々な症例にあたり、手技などを経験させてもらうことでとても勉強になります。ぜひ一度見学にいらして、当院の雰囲気を感じて頂ければと思います。

各種実績

手術件数

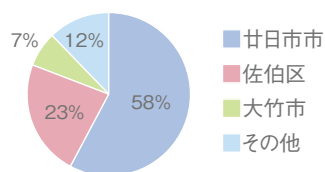
手術件数	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
内科	0	0	0	0	1
小児科	0	0	0	0	0
外科	1,029	1,060	1,041	1,026	1,039
整形外科	1,322	1,282	1,183	1,347	1,202
形成外科	151	157	154	142	121
脳神経外科	148	201	153	127	114
産婦人科	471	474	432	409	329
眼科	727	616	614	560	594
耳鼻咽喉科	190	253	157	182	194
皮膚科	187	255	214	175	185
泌尿器科	410	501	529	509	490
歯科口腔外科	65	78	68	53	63
救急科・麻酔科	0	1	0	2	29
心臓血管外科	366	300	231	245	225
呼吸器外科	194	175	163	176	156
乳腺外科	158	160	143	166	181
計	5,418	5,513	5,082	5,119	4,923
手術(外来件数)(再掲)	479	486	485	415	539
(口腔外科)	709	721	598	1,132	1,194
アンギオ室手術	33	86	72	59	83
内視鏡下手術	1,344	1,424	1,425	1,409	1,263
全身麻酔件数	3,719	3,995	3,702	3,892	3,797



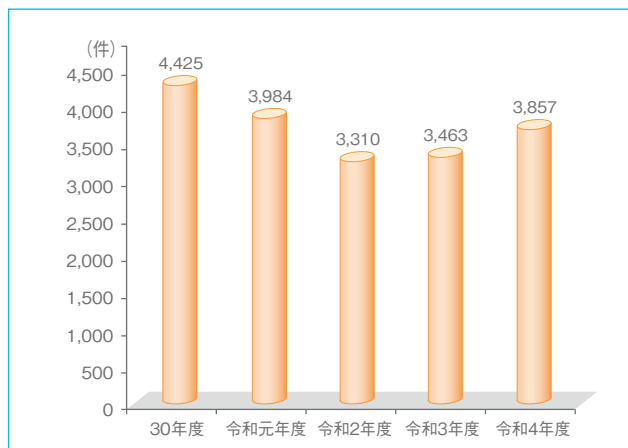
救急車来院件数

【管轄別】

令和4年度	
廿日市市	2,232
佐伯区	899
大竹市	249
その他	477
合計	3,857



救急車来院件数



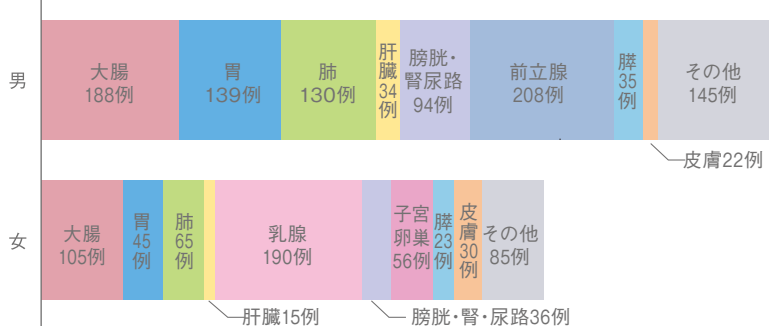
がん症例の治療実績

【集計条件】(院内がん登録の条件)

■2022年1月1日～12月31日に新規で『悪性』と診断・治療の対象になった腫瘍(他院で診断後に治療を開始・当院で治療継続/他院で治療終了後に当院へ初診された場合も含む)

■新規の原発症例のみを登録とし、転移・再発症例は含まない

2022年 男女・部位別がん症例治療実績(上皮内癌を含む)





最新鋭の装置を整備しています



磁気共鳴断層撮像室



X線CT室



RI室



心臓血管カテーテル検査室

地域がん診療連携拠点病院

当院は、広島西医療圏でがん医療の中心を担う地域がん診療連携拠点病院として、専門的な医療を行いつつ、他の医療機関との連携体制を構築しております。

日本に多い5大がん（胃・大腸・肝・肺・乳腺）について、専門医によって手術、放射線治療及び化学療法を効果的に組み合わせた集学的治療を行っています。

院内には緩和ケアチームがあり、治療の初期段階からがん患者の状態に応じた療養生活全般の相談に対応しています。また、がん相談支援センターは療養相談・セカンドオピニオン相談などを行っています。がん患者には『おしゃべりサロン』などで情報提供を行い、地域のがん医療従事者には研修会を開催しています。

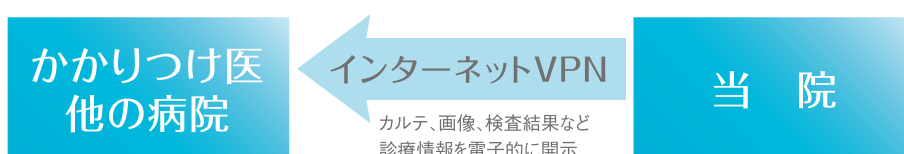
地域医療連携システムによる 地域完結型医療の実現



ITを応用した地域医療連携システム

情報を共有し切れ目のない良質な医療を提供

当院ではITを応用した地域医療連携システムを利用しています。これは、安全性の高いインターネットVPNを応用し、当院の診療情報を他の医療機関の医師に開示するシステムで、共同診療の効率化や、医療の質の向上に役立っております。また、2014年よりひろしま医療情報ネットワーク(通称:HMネット)に参加しました。検査や薬の重複防止やアレルギー情報の共有による安全性の向上が見込まれ、近隣の医療機関の先生方とともに、皆様の健康をサポートしております。



当院が発行するQRコードを、他の医療機関の医師に提出すれば、当院の診療情報を見ることができます。

※事前に当院への登録が必要となります。

※このQRコードはサンプルです。読み取りはできません。

JA広島総合病院概要

開院日	昭和22年12月23日
許可病床数	531床(地域救命救急センター16床を含む)
病院長	石田 和史
職員数	1,087名(医師141名※臨床研修医を含む、看護職員682名※看護助手を含む、医療技術職員176名、その他88名)
事業	1. 医療に関する事業 2. 保健に関する事業 3. 老人の福祉に関する事業 4. 前1～3号の事業に付帯する事業
診療圏内人口	約28万人
指定等	病院群輪番制病院 災害拠点病院 脳死臓器提供病院 救急指定病院 臨床研修指定病院 地域医療支援病院 地域がん診療連携拠点病院 DPC対象病院 地域救命救急センター へき地医療拠点病院
認定	日本医療機能評価機構(3rdG:ver1.1) DMAT指定医療機関(災害派遣医療チーム)
手術件数	4,923件(令和4年度実績)
病棟	12病棟(地域救命救急センターを含む)
施設の設備内容	4床室と個人編成(東棟は4床室・2床室・個人編成) 西棟全棟シャワートイレ、洗面所設備、個室はシャワー室完備 機械装置浴室 各病棟に病棟食堂設備 ナースセンター内搬送設備ダムウェイター設備(薬局および中央材料室間) ハンディナース携帯システム(ナースコール用) エスカレーター設置(外来1階～2階間) 中央採血室(採血管オートラベラー設置)、点滴室・化学療法 ベッド・マット消毒洗浄装置設置
病院情報システム	電子カルテシステム 平成18年8月稼働
保健予防活動	巡回検診、人間ドック(外来・入院)、原爆検診、脳ドック、肺ドック、他 健康教室
医療福祉支援センター	地域との連携 がん相談支援 総合医療相談支援
併設事業所	訪問看護ステーション 居宅介護支援事業所

診療科目

- 内科
- 総合診療科
- 循環器内科
- 呼吸器内科
- 消化器内科
- 内視鏡内科
- 肝臓内科
- 膵・胆道内科
- 食道・胃腸内科
- 腎臓内科
- 糖尿病・代謝内科
- 緩和ケア内科
- 化学療法内科
- 神経内科
- 精神科・診療内科
- 小児科
- 小児アレルギー科
- 外科
- 消化管外科
- 肝・胆・膵外科
- 乳腺外科
- 整形外科
- 脳神経外科
- 呼吸器外科
- 心臓・血管外科
- 皮膚科
- 泌尿器科
- 産婦人科
- 眼科
- 耳鼻咽喉科
- リハビリテーション科
- 麻酔科
- 救急科
- 腹部救急科
- 脳血管救急科
- 心臓血管救急科
- 放射線科
- 放射線治療科
- 放射線診断科
- 歯科口腔外科
- 形成外科
- 病理診断科

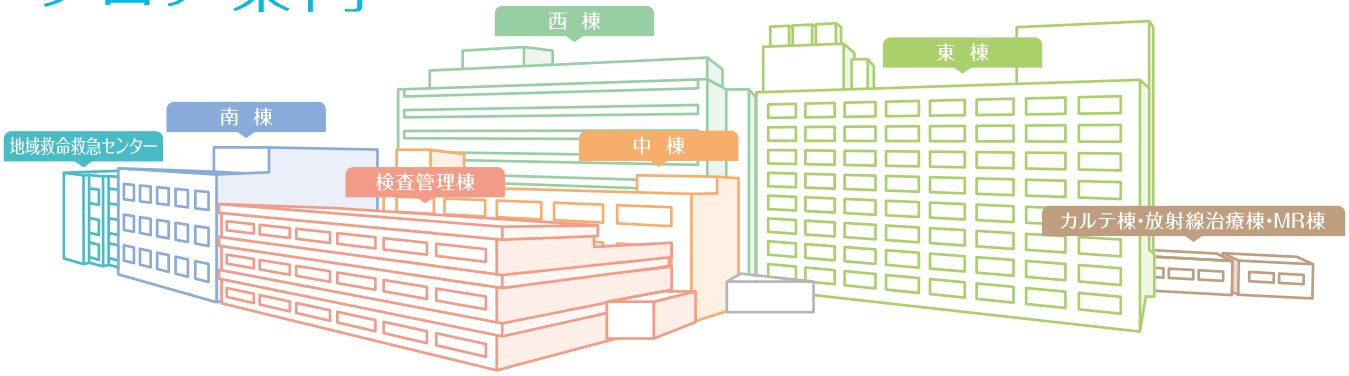
学会施設認定状況

- 日本内科学会認定内科専門医教育関連病院
- 日本内科学会認定内科専門医制度研修医指導
- 日本呼吸器学会教育関連施設
- 日本呼吸療法医学会呼吸療法専門医研修施設
- 日本消化器内視鏡学会認定指導施設
- 日本消化器病学会認定施設
- 日本肝臓学会認定施設
- 日本胆道学会指導施設
- 日本糖尿病学会認定教育施設
- 日本腎臓学会研修施設
- 日本透析医学会認定施設
- 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- 日本小児科学会認定医制度研修施設
- 日本小児科学会小児科専門医研修施設
- 日本外科学会認定医制度修練施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本外科感染症学会外科周術期感染管理教育施設
- 日本肝胆膵外科学会認定肝胆膵外科高度技能専門医修練施設
- 日本消化器外科学会専門医修練施設
- 日本乳癌学会認定医・専門医制度認定施設
- 乳房再建用エキスパンダー・インプラント実施施設
- 日本脳神経外科学会指定専門医訓練施設
- 日本脳卒中学会認定研修教育病院
- 日本整形外科学会認定医制度研修施設
- 日本整形外科学会専門医制度研修施設
- 日本胸部外科学会(認定医)指定施設
- 三学会構成心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- 日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
- 日本皮膚科学会認定専門医研修施設
- 日本泌尿器科学会専門医教育施設
- 日本眼科学会専門医制度研修施設
- 日本産科婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- 日本女性医学学会専門医制度認定研修施設
- 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- 日本気管食道科学会専門医研修施設
- 日本麻酔科学会認定病院
- 日本ペインクリニック学会ペインクリニック専門医指定研修施設
- 日本救急医学会認定救急科専門医指定施設
- 日本医学放射線学会放射線科専門医修練機関
- 日本老年医学会認定施設
- 日本呼吸器外科学会指導医制度関連施設
- 呼吸器外科専門医制度関連施設
- 日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設
- 日本放射線腫瘍学会準認定施設
- 日本口腔外科学会専門医制度研修機関
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本病態栄養学会認定「栄養管理・NST実施施設」
- 日本栄養療法推進協議会認定NST稼働施設
- 日本静脈経腸栄養学会認定NST稼働施設
- マンモグラフィ検診精度管理中央委員会認定マンモグラフィ検診施設
- 日本高血圧学会専門医認定施設
- PEG・在宅医療研究会専門胃瘻造設施設・管理施設
- 優良二日ドック施設
- 腹部ステントグラフト実施施設
- 胸部ステントグラフト実施施設
- 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施施設
- 日本脈管学会認定研修指定施設
- 日本総合診療専門研修連携施設
- 日本プライマリ・ケア連合学会新家庭医療専門研修(II)施設

沿革

- 昭和 22年 12月 病床数60床、職員20名で広島県農業会佐伯病院として発足
- 昭和 31年 3月 結核病棟開設(98床)
- 昭和 37年 1月 病棟増築(一般130床、結核20床)
- 昭和 40年 6月 病棟増築(180床)
- 昭和 41年 2月 総合病院名称使用許可
- 昭和 49年 9月 結核病棟20床一般病床へ転用
- 昭和 54年 3月 増床許可16床(196床)
- 昭和 54年 4月 病棟増築(270床)
- 昭和 55年 2月 第二次救急医療指定病院となる
- 昭和 59年 7月 病棟増築100床(370床)
- 昭和 60年 10月 放射線治療棟完成
- 平成 元年 4月 大竹市栗谷診療所の委託運営開始
- 平成 元年 6月 病棟増築60床(430床)
- 平成 2年 11月 MRI棟完成
- 平成 9年 5月 病棟増築工事起工式
- 平成 9年 9月 オーダリングシステム稼働
- 平成 10年 9月 広電・JA広島病院前駅開業式
- 平成 10年 10月 新築病棟増築工事完成
- 平成 11年 4月 病棟増床59床(489床)
- 平成 11年 8月 特定集中治療室管理(4床)
- 平成 12年 2月 増築改築工事完成
- 平成 12年 4月 病棟増床89床(578床)
- 平成 12年 6月 開放型病院(20床)
- 平成 15年 2月 一般病床(570床)
- 平成 15年 10月 臨床研修指定病院指定許可
- 平成 16年 8月 地域医療支援病院
- 平成 18年 8月 地域がん診療連携拠点病院
- 平成 18年 8月 電子カルテシステム稼働
- 平成 20年 4月 一般病棟(561床)
- 平成 21年 4月 DPC対象病院
- 平成 22年 4月 センター制度の導入
- 平成 23年 4月 地域救命救急センター開設
- 平成 23年 9月 へき地医療拠点病院
- 平成 25年 2月 糖尿病センター開設
- 平成 25年 4月 医療福祉支援センター開設
- 平成 25年 4月 脊椎・脊髄センター開設
- 平成 25年 10月 内視鏡センター開設
- 平成 26年 1月 電子カルテシステム更新
- 平成 26年 10月 廿日市市地域医療拠点等整備に関する基本協定調印
- 平成 26年 11月 第3駐車場運用開始
- 平成 28年 10月 救命センターHCU病床の高規格化(ICU整備)のため、3床一般病棟へ変更
- 平成 28年 11月 医師住宅・看護師宿舎解体(平面駐車場整備)
- 平成 30年 4月 総合診療科開設
- 平成 30年 9月 外来化学療法治療室を東8階へ移設
- 平成 30年 10月 病棟減床30床(531床)
- 令和 2年 4月 廿日市休日夜間急患センター開設

フロア案内



	西棟	東棟	地域救命救急センター	南棟	検査管理棟	カルテ棟	放射線治療棟	MR棟
8階	病棟 60床 呼吸器内科 放射線治療科 総合診療科	外来化学療法室 透析室 ストーマ外来						
7階	病棟 55床 消化器内科 画像診断部	病棟 52床 呼吸器外科 心臓血管外科 糖尿病代謝内科				2階 学生実習室 カルテ庫		
6階	病棟 55床 外科	病棟 51床 泌尿器科 皮膚科 腎臓内科				1階 カルテ庫 やすらぎ室 洗濯室	放射線治療科 リニアック	MR室 診断室
5階	病棟 55床 整形外科	病棟 52床 脳神経外科 歯科口腔外科						
4階	病棟 46床 産婦人科 乳腺外科 人間ドック	病棟 43床 小児科 眼科 耳鼻咽喉科 救急・集中治療科						
3階	病棟 8床 ICU 中央材料室	病棟 46床 循環器内科 心臓血管外科	地域救急調整ホール	手術室				医局 大会議室 小会議室
2階	内科 歯科口腔外科 中央採血室 点滴室	泌尿器科 精神科・心療内科 健康管理センター 医療福祉支援センター ・地域医療連携室 ・総合医療相談室 ・がん相談支援センター 居宅介護支援事業所 訪問看護ステーション 病理研究検査科 一般検査室	病棟 8床 救命救急病棟	産婦人科 外科 乳腺外科 小児科 眼科	耳鼻咽喉科 皮膚科 遺伝子診療部	心臓・血管エコー室 脳波・筋電図室 糖尿病センター・糖尿病教室 臨床工学科 高気圧酸素治療室 相談室(栄養・療養) 理容・美容室	病院長室 看護部長室 事務室	
1階	総合案内 初診受付・計算会計窓口 薬局・売店・レストラン 警備室 JA佐伯中央出張所 ATMコーナー	画像診断部 放射線科 内視鏡センター 図書・インターネットコーナー CSセット説明ブース 入院患者センター	救急外来	脳神経外科 整形外科 形成外科 呼吸器外科 心臓血管外科 リハビリテーション科 廿日市休日夜間急患センター	麻酔科 呼吸器外科	中央放射線 生理検査室 肺機能検査室 血液検査室	臨床研究検査室 発熱外来	
地下1階	ベッドセンター 栄養科(厨房) エネルギーセンター							

患者さんの権利

1. あなたは、個人的な背景の違いや病気の性質などにかかわらず、必要な医療を受けることができます。
2. あなたは、医療の内容、その危険性および回復の可能性について説明を受け、十分な納得と同意のうえで適切な医療を受けることができます。
3. あなたは、今受けている医療の内容についてご自分の希望を申し出ることができます。
4. あなたの医療上の個人情報保護されます。
5. あなたに研究途上にある治療をおすすめする場合には、治療の内容や従来の治療方法との違いなどについて、前もって十分な説明をします。

関連事業所のご案内

組合員や地域住民の多様な期待に応え、それぞれの地域における中核的な医療機関として、良質で安定した医療サービスを提供しています。さらに、保健・医療・介護の連携と在宅医療を含めた総合的な診療を進めています。

本部

広島県厚生農業協同組合連合会
〒730-0051 広島県広島市中区大手町3丁目13番18号

TEL.082-241-0695
FAX.082-245-0487

尾道

広島県厚生農業協同組合連合会 JA尾道総合病院
〒722-8508 広島県尾道市平原1丁目10番23号

TEL.0848-22-8111
FAX.0848-23-3214

吉田

広島県厚生農業協同組合連合会 JA吉田総合病院
〒731-0595 広島県安芸高田市吉田町吉田3666

TEL.0826-42-0636
FAX.0826-47-0007

JA吉田総合病院
健康管理センター

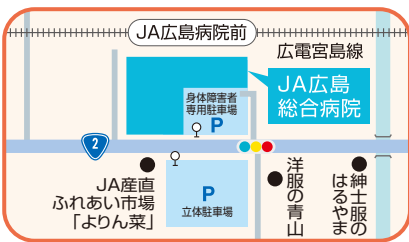
〒731-0595 広島県安芸高田市吉田町吉田3666

TEL.0826-42-5372

尾道看護専門学校

〒722-0002 広島県尾道市古浜町7番19号

TEL.0848-24-1191



交通のご案内

JR山陽本線	宮内串戸駅	徒歩 10分
広電宮島線	JA広島病院前駅	徒歩 0分
広電バス	広島総合病院バス停	徒歩 0分
廿日市市循環バス	JA広島総合病院バス停	徒歩 0分

※駐車場が不足しておりますので、公共交通機関をご利用ください。



広電JA広島病院前駅

平成10年9月1日開業。
広島県厚生農業協同組合連合会の負担で設置。広電駅舎から病院西玄関へは、屋根付きバリアフリー連絡通路にて接続されています。



廿日市市 循環バス「さくらBUS」

JA広島総合病院バス停



広電バス

広島総合病院バス停



病院機能評価による認定

認定番号	認定日	種別・審査体制区分等
GB0292	2002-03-18	一般B
GB0292-02	2007-04-23	一般 500床以上
GB0292-03	2012-03-18	一般 500床以上

広島県厚生農業協同組合連合会

JA広島総合病院

〒738-8503 広島県廿日市市地御前1丁目3番3号

TEL 0829-36-3111 FAX 0829-36-5573